

日本におけるコーオペ教育の可能性

— 大学教育と新卒採用の新展開 —

コーオペ教育 (Cooperative Education) は、諸外国の高等教育機関で広く取り組まれています。大学と企業等が協働し学生を育成するコーオペ教育は、大学教育のみならず、これまでの新卒一括採用という採用システムまでも変革させる可能性があります。

今回、諸外国のコーオペ教育の実情に詳しく、カナダにおけるコーオペ教育のリーダ的存在であるノラ・マクレイ氏をお招きし、大学教育・マネジメント、さらに新卒採用という観点から、日本におけるコーオペ教育の可能性について参加者の皆さまと一緒に考えてみたいと思います。

日時

2010.2.7 (日)
14:00~17:30

会場

キャンパスプラザ京都
第4講義室(4階)

定員

先着90名 (参加費無料)

プログラム

開会挨拶：坂井東洋男 京都産業大学学長

紹介

14:10~14:25

「コーオペ教育のこれまで -WACE及びWILの取り組みを中心として-」

齋藤敬子 氏

世界コーオペ教育協会 (WACE) 理事、産学連携教育日本フォーラム (WIL) 代表理事
株式会社ILCC代表取締役

基調講演

14:25~15:25

「海外におけるコーオペ教育の現状と効果 -カナダから日本が学べること-」

ノラ・マクレイ 氏

ヴィクトリア大学<カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州>
コーオペ教育部門全学統括責任者、WACE常任理事
※日本語による通訳があります



報告

15:40~15:50

「コーオペ教育最新事情 -WACE世界大会(香港2月3日~5日開催)参加報告-」

田中 寧 氏

京都産業大学 経済学部教授

問題提起

15:50~16:30

「コーオペ教育がもたらす可能性 -企業の観点、大学の観点-」

企業の観点：帯野久美子 氏

(株)インターアクトジャパン代表取締役 (社)関西経済同友会常任幹事・大学改革委員会委員長

大学の観点：松高 政 氏

京都産業大学 全学共通教育センター教授

ディスカッション

16:30~17:20

「参加者全員ディスカッション」

上記の基調講演、問題提起等を受け、参加者全員で自由に議論をしたいと思います。

総括

17:20~17:30

川島啓二 氏

国立教育政策研究所 総括研究官
京都産業大学 キャリア教育研究開発センター学外研究員

情報交換会：キャンパスプラザ京都 第3講習室(京都産業大学サテライト講習室)6階

17:40~18:30

日本におけるコーオプ教育の可能性

— 大学教育と新卒採用の新展開 —

参加申込方法(事前申込)・お問合せ先

●FAXによる申込

本チラシの参加申込書をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

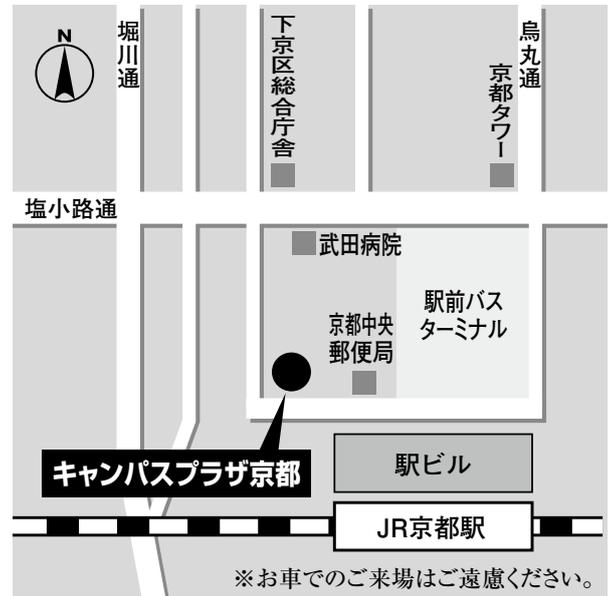
●メールによる申込

「キャリア形成支援教育国際フォーラム」と件名を付けて頂いた上で、参加申込書の内容を、下記アドレスまでご送信ください。

●お問合せ及びお申込み先

京都産業大学
 キャリア教育研究開発センター事務室
 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
 TEL 075-705-1754
 FAX 075-705-1939
 E-mail: career-kaihatsu-center@star.kyoto-su.ac.jp
 ※定員90名(先着90名で締切らせていただきます)

会場案内



※お車でのご来場はご遠慮ください。
 JR京都駅から出口C7より徒歩3分(JR京都駅ビル駐車場西側)

FAX または、E-mail にてお申込みください。

入場無料 申込期限:平成22年2月1日(月)まで

FAX : 075-705-1939

E-mail : career-kaihatsu-center@star.kyoto-su.ac.jp

「キャリア形成支援教育国際フォーラム」参加申込用紙

ふりがな			
氏名			
所属 (勤務先・役職)	(.)		
連絡先	〒 -		
電話番号	() -	FAX	() -
E-mail			